

令和5年5月1日

各位

矢作川環境技術研究会
会長 大成建設(株) 中部支店

公開研究発表会「水は生きている 2023」開催のご案内

拝啓 新緑の候 益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は当研究会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当研究会は、矢作川流域でパートナーシップによる流域管理・「矢作川方式」が定着した中で、建設工事に仮設防災など環境保全に配慮する施工技術が不可欠なため、その理念の普及と施工を支援する環境技術の体系化を図ることを目的に活動しています。水利用が高度化した矢作川の汚濁を防止し、豊かな川・三河湾を目指すには、グローバルな気候変動や速度を速めている生物多様性劣化による生産資源・経済的損失・生態系サービス低下への対応も重要です。国連においてはSDGs(持続可能な開発目標)が掲げられ、土木技術者にも環境重視の考え方が拡大するとともに、土木分野にもカーボンニュートラル達成に向けた貢献が期待され、低炭素社会の構築に適した技術・行動が求められています。

当研究会は、設立37年を迎え、令和5年度公開研究発表会「水は生きている 2023～生きものと産業を支える豊かな矢作川をめざして～」を以下のとおり開催いたします。環境への取組みにご関係の皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。会場は「新型コロナウイルス感染症」予防対策を講じます(6月1日から当研究会ホームページの「お知らせ」にも掲載します)。

敬具

記

- 日時 令和5年6月8日(木曜日) 12:15 受付開始、13:50 開会～17:00 閉会
活動展示 12:15～16:00
- 会場 日本特殊陶業市民会館 ビレッジホール (金山総合駅の北、下図参照)
場所 名古屋市中区金山1-5-1 TEL: 052-331-2141 (代)
- 内容 プログラムは案内チラシのとおりです。
- 参加費 お一人 ¥ 5,000 円
(公開研究発表会予定稿、令和4年度現場紹介、研究年報 水は生きている 2023 含む。)
※参加費は当日受付にて徴収します。
- 申込方法 同封の案内チラシ裏面の**参加申込書**に氏名等(CPDS受講証明書を希望される方は氏名の右欄に加入者番号も)ご記入の上、事務局にE-mailでお申し込みください。
- 申込締切 令和5年5月31日(水曜日) ※以降は、当日の会場受付におこしください。



交通案内

JR: 東海道本線・中央本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
名鉄: 名鉄名古屋本線「金山駅」下車 北へ徒歩5分
地下鉄: 名城線「金山駅」下車 徒歩3分(地下連絡通路あり)
市バス: 「金山」下車、北へ徒歩3分

会場ではマスクの着用と三密予防(密閉・密集・密接を避ける)にご協力ください。

(感染予防対策 ☞ チラシ裏面参照)

【お問い合わせ先】

矢作川環境技術研究会 事務局

〒460-0022 名古屋市中区伊勢山 2-11-3

(株) 太陽機構内 担当 野田・牧内

TEL 052-339-0855

【ホームページ】 <http://www.yakanken.jp/>

【E-mail】 jimukyoku@yakanken.jp